

東温市教育委員会 令和6年1月定例会会議録

開会の日時及び場所 令和6年1月23日(火)午前9時00分
東温市庁舎 4階 405会議室

議事に出席した委員	教育委員	本田 隆彦
	教育委員	大西 正志
	教育委員	大野 誠司
	教育委員	石丸 知美

議事に出席した職員	教育長	八木 良
	事務局長	森 賢治
	学校教育課長	松本 則一
	保育幼稚園課長	近藤 和明
	生涯学習課長	渡部 昌弘
	給食センター長	近藤 照雄
	学校教育課長補佐	好永 慶一郎
	学校教育指導主事	橋本 清

傍聴人 なし

1 開会宣言(9:00)

好永補佐 (開会を宣す。)

2 教育長あいさつ(9:00)

八木教育長 最初に本教育委員会の傍聴希望者の対応を確認します。現在傍聴希望者はありませんが、途中で傍聴希望される方がおられましたら許可するというのでよろしいでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

八木教育長 改めまして、皆さんおはようございます。1月1日に発生しました能登半島地震におきましては、多数の方が亡くなりました。亡くなられた方に心より哀悼の意を表しますとともに、被災された方にお見舞いを申し上げます。このように今年は非常に日本中を揺るがすような出来事で始まりましたが、令和6年を迎えまして初めての定例の教育委員会となります。本年もよろしく願いいたします。

さて、1月9日から小中学校では第3学期が始まり順調な滑り出しを見せています。しかしながら感染症が流行しており、特にインフルエンザ等の感染症は昨年末から続いております。先週は、重信中学校の2年生と南吉井小学校の4年生がそれぞれ1学級ずつ、16日から18日まで三日間、学級閉鎖を行っております。保育所及び幼稚園、子ども園の所長や園長、小中学校長には、感染症の予防に引き続き配慮するようお願いをしているところです。

さて、今月7日に行われました「二十歳を祝う会」には、委員の皆様にご出席いただきました。ありがとうございました。思ったよりも多くの二十歳の若者が参加してくれて嬉しく思いました。雰囲気も非常に良かったのではないかと考えております。

また、一昨日21日の日曜日には、4年ぶりに東温市駅伝大会が実施されました。小中学生の部と高校生の部、一般の部に50チームがエントリーし、補欠、応援の方を含めると、500名を超える人たちに集まっていただき大いに盛り上がりました。子どもたち選手の一生懸命走っている姿に、私たちも大いに勇気づけられました。

本日はその他の項目で、本年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」の概要についても報告させていただく予定にしています。

また、今回の教育委員会において事務局はノートパソコンを置いておりますが、資料を電子化しました。初めての試みなので少し戸惑う場面があるかもしれませんが、ご容赦ください。これは市が推進しているDX化の一環によるものでありまして、将来的には委員の皆様にも電子データでの配布も考えております。今日やってみて課題が出てくるとは思いますが、進めていきたいと思っております。

最後になりますが、1年が始まりましたが今年度は終わりが近づいております。今年度を振り返っての評価についても忌憚りの無いご意見をお出しいただきますようお願い申し上げます。開会のあいさつといたします。本日は、よろしくお願ひいたします。

3 前回会議録の承認

八木教育長 前回会議録の承認ですが、承認いただけますでしょうか。
委員全員 (意義ない旨伝える)

4 各課報告

松本課長 (当日資料1、2ページに基づき、学校教育課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤課長 (当日資料2、3ページに基づき、保育幼稚園課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

渡部課長 (当日資料3、4、5ページに基づき、生涯学習課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤所長 (当日資料6ページに基づき、学校給食センターに関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

八木教育長 明日の試食会について、報道は入りますか。

近藤所長 報道は入りません。パクチーについては先般も説明しましたが、南吉井小学校の3年生が体験活動の中で育成をし、収穫して今回給食になりますので、NHKの取材としては南吉井小学校の主に3年生に対しての取材と聞いております。

森局長 この件について、愛媛新聞も入って取材をすると聞いております。31日ぐらいまでに掲載予定と聞いておりますので、気に留めておいていただけたらと思います。

八木教育長 各課からの報告について、ご意見、ご質問ございませんでしょうか。

大西委員 二十歳を祝う会の感想を述べさせていただきます。式典の運営、出席者の様子、意見発表、謝辞、ともに社会人になるという自覚を感じさせるすばらしい内容だったと思います。意見発表した3人ともに、大人になるということをよく考えて、親や周りの人たちへの感謝の気持ちとともに将来に向けての自分の夢をうまく発表してくれたなと思います。若者が人生について考えていることを私たちに伝えてくれる素晴らしい内容だったと思います。

大野委員 今年も続いて中学生の子どもたちが受付をしてくれたりお茶を出してくれたりしたのですが、非常に丁寧な対応で、マナーの学習ができていると感じました。また、今年の成人式は去年にも増して、落ち着いて、命の息吹が感じられる雰囲気の中で進められ、運営委員になった二十歳を迎えた皆さんもそれぞれの役割をしっかりと果たしていたと思いました。特に3人の発表には感銘を受けて、それぞれ20年の人生の中にも山あり谷あり、そういう中で二十歳を迎え、この後、10年、20年先のことを見据えて発表していたのが非常に印象的でした。

八木教育長 昨年この教育委員会でご意見いただき、小学校の先生も声をかけたらどうかということで小学校の先生をお呼びしたのと、代表発表者を男子

だけ女子だけにならないようにということで、今年3人の方が手を挙げてくれました。そういうご意見もいただいていたので、例年2人ですが今年は3人となりました。

渡部課長 手を挙げてくれたのが、重信が男の子が1人。川内が男の子と女の子が手を挙げてくれました。例年重信川内それぞれ1人ずつでしたが、3人でもいいということでしたので3人になりました。

本田委員 良かったです。これから先も人数こだわらず男女の発表ができるように続けていただきたいと思います。中学生の接遇体験は、先輩のために一生懸命やっけていただけて、協力していく様子が見られてよかったです。会に参加している方々は、中学生が協力をしていただけていることはご存じなんでしょうか。

渡部課長 少なくとも実行委員会の方は分かっております。ただ今回、来賓と恩師の先生の受付とお茶出しのところにはおりましたが、二十歳を祝う会の対象者の方たちの受け付けはそれぞれの実行委員さんが対応したように思いますので、実行委員さんは分かっておりますが、該当者の方までは分かってない可能性はあるかと思えます。

本田委員 せっかく中学生頑張ってくれましたので、どこかでそのことを紹介していただけたらいいと思います。

渡部課長 わかりました。

大西委員 行事計画について、2月4日のとうおん婚活相談会ですが、何組くらいの申し込みがあったのでしょうか。

近藤課長 募集は20組にしています、本人でも親御さんでも、例えば友達と参加しても良いとしております。例年10から15組ぐらいの参加があったのですが、今回は少なくとも5組です。

本田委員 給食試食のご案内をいただき、ありがとうございました。以前は学校訪問の際に年1回は試食させていただいていたのですが、コロナの関係でなくなっていたので、また年1回ぐらいは給食の試食をしていいのかなと思いますので検討いただきたいと思います。一つ教えていただきたいのですが、ジュニア体験塾の未来デザインゲームの具体的な内容について教えていただきたいと思います。

渡部課長 手持ちの資料がございませんので、調べてから報告させていただきたいと思えます。

大野委員 保育幼稚園課の1月9日の東温市小規模保育事業者選考委員会について、これはどのようなことなんでしょうか。

近藤課長 年度当初は東温市の待機児童は出ておりませんが、保育士がなかなか

確保できてないという状況があり、年度途中、夏頃からは特に、0、1、2歳の小さいお子さんを預けたいけど保育士がいないから預けられないという状況で、いわゆる待機児童はここ2、3年、20人、30人といいます。それを改善しないといけないということで、小規模保育事業所で未満児だけ預かるという施設は保育士さんが集まりやすいという情報もあるので、そういう小さい規模の保育所を東温市が認可しますので東温市のどこかに作ってくださいと。そこで受け皿が広がりますので、そういう改善をしたいという思いで、選考する委員を、大学の教授、市内の園長、所長などのメンバーを選び、どのような範囲や規模、内容、日程で募集するか、また、出てきた申請に対して、特色、安全面などの審査基準を点数化して選考する委員会をまず第1回開きました。次は、手を挙げてくれた事業所があった場合に、その方たちがヒアリングなどをし、点数をつけ、決定するのが6月の頭ぐらい。遅くても、令和7年の4月1日には開設という条件にしておりますので、その頃には待機児童もかなり解消されるのではないかとこのころでやらしていただいております。

大野委員　　すごく助かると思います。働いているお父さんお母さんにとって、保育所に入れないのはつらいと思いますので、ぜひ進めていただけたらと思います。また、高校の授業料を無償化したり、小学校や中学校にいろいろと国や市が教育的な補助をするのに、保育所にはあまり補助がないという声を聞いたので、将来そういうことができたらいいと思いました。

5 その他

(1) 教育委員会共催・後援事業について（令和5年12月承諾分）

松本課長　　（資料に基づき、説明する。）

(2) その他の報告・協議事項について

令和5年度全国体力運動能力、運動習慣等調査結果について

橋本主事　　（資料に基づき、説明する。）

八木教育長　　体力運動能力の調査について、ご意見ご質問等ございませんか。

大西委員　　質問8の、どのくらいの時間テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ているかについて、4時間以上が中学校は男女ともに3割近くと多いです。小学校は少し少ないですが、これの対応について、教育問題として考えないといけない問題じゃないかという気がします。

八木教育長　　ゲーム、タブレット、そういった視聴が非常に多いということが小中

学生で問題になっており、本市でも例外ではないことですので、今後また指導して参りたいと思います。

大野委員 質問9の体育の授業は楽しいですかというのは、小学校、中学校、男子、女子で比較してみたら、小学校の男子は楽しいが80.5%、女子は66.4%。中学校になると、男子が54.6%、女子は31.9%に下がっていますが、何が原因なのでしょう。

橋本主事 一つは、運動能力が低いのも影響していると思います。体力、運動能力のところを見て、そこが全国平均と比べても低いというところ、あとは中学生になって色々な種目をやっていくようになりますので、そういったところで種目ともなかなか馴染めないところがあるのではないかと思います。

八木教育長 なかなか原因の特定は難しいと思います。

本田委員 実技の方の小学校の女子が全国に比べて低い。その学年の子どもたちは、それまでの子と比べて違いがあるので、ここだけではそれがはっきりわからないと思います。この5年生の子どもたちが中学校2年のときに受けたときに、結果がどうなっているのか。中学生についても、この中学2年の子どもが5年生のときの実技の点数がどうだったのか、そういう比較をやってみると、中学校上がるまでに体力が伸びてきている。あるいは下がってきている、そういうところが見られるので、一度そういうところも見ていただいたらと思います。

八木教育長 そういった変化の様子なども注視していきたいと思います。

(3) 3月の会議の日程について

ア 臨時会

中予教育事務所からの教職員人事案通知後に日程を決定

イ 定例会

日時 令和6年3月26日(火)14時00分から

場所 405会議室

(4) 令和5年度要保護・準要保護児童生徒の認定について、

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

(5) 令和5年12月末現在のいじめ・不登校の状況について

松本課長 月3分の1以上欠席者における小学校の不登校人数は16名、病気人数は7名、その他人数は0名、小学校の月3分の1以上の欠席者人数は

計 23 名です。中学校の不登校人数は 74 名、病気人数は 1 名、その他人数は 0 名、中学校の月 3 分の 1 以上の欠席者人数は計 75 名です。小中学校の合計の月 3 分の 1 以上の欠席者は 98 名です。

30 日以上の不登校は、小学校で 17 名、中学校で 78 名、小中学校の合計が 95 名となっております。

非行について該当はありません。

いじめについて、認知件数は小学校 2 件、中学校 5 件、合計 7 件です。いじめの解消状況について、4 月以降の累計では、いじめが解消している（3 か月を目安に解消を判断）が小学校 33 件、中学校 21 件、解消に向けて取組中（3 か月経過していないもの）は小学校 20 件、中学校 7 件、解消に向けて取組中（3 か月経過しているもの）が小学校 1 件、中学校 0 件で、合計 82 件です。

— 非 公 開 —

八木教育長 ほかに報告事項、連絡事項ございませんか。

渡部課長 先程の本田委員さんからの、未来デザインゲームの内容についてお答えします。自分になりたい職業をまず一つ決めて、その仕事をするにはどのようなことが繋がっているかということを考えていく、キャリア教育のようなことをすると聞いております。また詳しく報告が上がってきたらご報告します。

八木教育長 ほかにございませんか。では、本日の審議内容をすべて終わりましたので、進行は事務局にお返しします。

好永補佐 （閉会を宣す。）

（午前 10 時 20 分閉会）